



申8号 「いわき」「原ノ町」 「統括センターの新設に伴う体制等について」**団体交渉開催!** ①

①統括センターの新設に伴う体制等について目的を明らかにし、安全で働きやすい職場環境を構築すること。

組合：今施策の目的を明らかにすること。

会社：系統を超えて新たな価値を一層推進していく観点から、社員一人ひとりの成長意欲に応えること。役割分担にとらわれない柔軟な働き方を実現するため統括センターを新設する。

組合：今施策は安全を最優先にすること。

会社：安全はトッププライオリティであり、安全安定輸送に努めていく考えである。

組合：運転事故や事象を共有できる体制を構築すること。

会社：異常時や事故・事象は共有し、原因究明を行い、再発防止に向けて対策を行う考えである。

組合：組合員・社員が何でも話せる風通しの良い職場を構築すること。

会社：管理者と社員でコミュニケーションを取ることは大切である。社員と意見交換を行い、風通しの良い職場に努める考えである。

組合：緊急時に列車を止めるために、列停を新設すること。

会社：日立以北では列停を設置していない。列停は、あるに越したことはないが、列車密度や乗降数、ホーム転落の頻度等を総合的に判断し、設置していない。投資額が大きいことから支社で判断出来るものではない。列停以外にも指令からの抑止や信号機の操作、いわき地区指導センターでは独自に赤旗を設置し、列車を停止させるなど、列車を停止させる選択肢はある。

組合：技術継承ができる体制を構築すること。

会社：シュミレータなど新たな教育方法もある。様々な方法で技術継承は行う考えである。

組合：乗務員や駅業務を担う組合員・社員が業務に集中できる環境をつくること。

会社：統括センター発足に合わせて企画グループや業務グループを設置する。意義を理解し、使命を担っていく考えである。

第1項 確認事項

- 安全がトッププライオリティの施策とすること。
- 事故や事象に対して、原因究明を行い、再発防止に向けて対策を行うこと。

安全で働きやすい職場をつくり出そう!